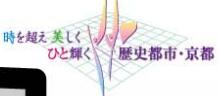


平成19年3月発行

あなたの好奇心に応えます

特集



目次

- ② インタビュー 「本に支えられて」
こどもの生活文化研究家 梓 加依さん
③ 図書館小特集 ご存じですか？こんなサービス！
あなたの『読みたい』をサポートします
～障害のある方のために～

- ④ ⑤ 特集 児童書はあなたに感動をお届けします!!
⑥ お知らせ 4月23日は「子ども読書の日」
⑦ 図書館の特色紹介 醍醐図書館

- ⑧ U.C.Libニュース 右京中央図書館 Q&A・その3
⑨ 利用者の声 本がつくったふれあい
⑩ 編集後記 春の出会い

3月22日

アスニー・セミナーで講演！
梓 加依さんにインタビュー

「本に支えられて」

今回は平成18年8月に行われた「第8回地域教育フォーラムin京都」の第9分科会「みんなで進める子ども読書活動～学校・家庭・地域の連携～」において、講師を務めていただき、来る3月22日にも児童文学をテーマにご講演いただく「子どもの生活文化研究家」梓 加依さんにお話を伺いました

読書もバーチャルな世界

読書を薦める上で注意しなければならないことは、読書もバーチャルな世界だということです。読書だけではなく、五感のすべてを使って体験することが大切です。夕焼けが美しい

生涯の中で、本は常に私と共にあり、本に支えられて生きてきたといつても過言ではありません。これまでの人生の中で何度も非常につらい体験をしたことがあります。それまで人生のバーチャルな世界と現実の世界を合わせて生きるために、本をつながら活動に関わっていますが、私が常に思っていることは、私自身が本に助けられた時、私を慰め、生きる力を与えてくれたのはいつも本でした。

読み語りをはじめ、さまざまな形で子どもたちと本をつなぐ活動に関しては、私もいつも本をつなぎながら活動をしてきましたが、そうした時、私を慰め、生きる力を与えてくれたのはいつも本でした。



あずさ
かい
梓 加依

宝塚市在住。長年絵本の読み語りや朗読・紙芝居の実践を通して親子や学校・地域と関わり、また児童文学・文化についての研究、執筆活動をおこないつつ、大学でも講師を勤めるなど幅広く活躍する。

人の間わりが大切

読書は本来孤独な作業ですが、だからこそ、生身の人間が関わって、感動を共有するという体験が必要だと思います。家族はもちろんのこと、先生やボランティアの方々にも読み語りをしてくださいとお願いしています。読み語りを通じて、子どもたちは本と出会うだけではなく、読んでくださる人にも出会います。生身の人間が本を手渡してあげることが子どもたちの生きる力につながるのです。人ととの関わりが希薄になつていて今の時代だからこそ、大勢の人に関わっていただきたいと思います。そうした意味で、京都で地域ぐるみの教育や読書運動が進められていることは、たいへん心強いことです。

ITだけでは伝えられないもの

現代社会はあらゆる場面でIT化が進んでいますが、ITだけでは伝えられないもの

のがあると思っています。メールは言葉を伝えることはできますが、言葉の周辺にある表情や声といったものもろもろの人間性を伝えることができます。物としての本がそこには、空間があつて、人がいて、共有する時間があつて、共感する心がある、そこから生まれるもの大切にしていきたいと思っています。印刷物で読む本と印刷物で読む本とでは、伝えられるものが違うと思います。物としての本がそこには、空間があつて、人がいて、共有する時間があつて、共感する心がある、そこから生まれるもの大切にしていきたいと思っています。図書館サービスもITが重要なツールとなつてきていますが、人・心を大切にしてほししいと思います。忙しい中ちょっとお出でいただくとき、「おすすめの本のコーナー」等に、本を選ばれた職員の方の心を垣間見ることができるのは嬉しいものです。今の自分の心に呼びかけるような本に出会うこと。皆様も心に余裕が無い時こそ、ぜひぶらっと図書館に立ち寄つていただきたいですね。



小学校での読み語り風景

アスニー・セミナー 「児童文学と子どもたち」	
講 師	梓 加依
日 時	三月二十二日（木）十四時
受講料	八百円
お申しあげ お問い合わせ	京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）
電 話	075（812）7222



あなたの「読みたい」をサポートします

ご存じですか？こんなサービス！

（障害のある方のために）

1 障害のある方^{*}は、お一人20冊まで借りることができます。

▼しかも…代理の方が図書館カードの発行や貸出の手続きをすることができます。

*登録時に身体障害者手帳等を提示してください。



2 さらに来館が困難な障害のある方^{*}には、ご自宅まで図書の無料配送サービスを実施しています。

*障害程度1級から4級に該当する方で、来館が困難な方



- ▶中央図書館にFAX等で読みたい本をお申し込みください。
- ▶20冊まで借りることができます。



▶ご依頼の本が用意できましたら、運送業者がお届けします。



- ▶1ヶ月間、借りることができます。ごゆっくりお楽しみください。

読み終わりましたので引き取りに来てください



▶全部読み終えたら、中央図書館にお電話ください。運送業者が引き取りに伺います。

3 視覚障害のある方、活字図書の利用が困難な方へは、テープ図書の貸出を中央図書館で行っています。視覚障害のある方へは他にも、ボランティアの方による図書館資料の対面朗読サービスを一部の館で行っています。

また、醍醐中央図書館の所蔵するCD・カセットテープは、社会福祉法人京都ライトハウス情報ステーション（☎462-4579）を通じて借りることができます。

◎ 詳しくは、お近くの図書館にお尋ねください。

児童書はあなたに 感動をお届けします!!

小さな頃から慣れ親しんだ昔なつかしい絵本から「人生とは?」を教えてくれる児童文学。

子どもの「なぜ?」にこたえてくれる本など、ありとあらゆる分野でいろいろなことを伝えてくれる児童書。子どもだけでなく大人にもおすすめです。児童書の世界へぜひどうぞ!!



本との出会い 第一歩

赤ちゃんから図書館カードを作れます。自分のカードをみんなで持とう!

★図書館では「赤ちゃん絵本の会」を行っています。0歳から2歳くらいまでが対象になります。赤ちゃんに絵本?!と思われるかもしませんが、歌や手あそびなど、みんなが楽しめるものをしています。ぜひ一度のぞいてみてください。そして、お気に入りの1冊を見つけてくださいね。



広がる おはなしの世界

★もっと上手に読んで、みんなに本の楽しさを知ってもらいたい!と図書館の職員と文庫のみなさん、小学校ボランティアの方々で、一緒に読み聞かせ講座を開いて勉強しています!



これからも 本と共に



学校での学習にも 役立てよう

★調べ学習の本もたくさんあります。
図書館で資料をたくさん集めてね!



こんなもの あります!

大型絵本や紙芝居もたくさんあります。お話しなどにぜひ活用してくださいね。



右が大型絵本。従来の絵本の4倍近いサイズです

大人の世界へ



★図書館には「大人の一步手前」の微妙な時期、思春期にぴったりな本もそろえています。何か困ったことがあったときも本があればその世界に入り、自分を見つめ直すこともできるのです!

「ねずみのでんしゃ」
(作:山下明生/絵・いわむらかずお)
チャイルド本社

赤ちゃんから大人まで

4月23日は

「子ども読書の日」記念事業

4月21日(土)～29日(日・祝)

〈図書館の開館日のみ開催です〉

子ども時代の読書は、心をゆたかにし、その子の成長にとって大きな糧となります。読書の楽しさを知りたいために、京都市図書館では、4月23日の「子ども読書の日」を中心に、さまざまな催しを行います。ぜひ、皆様でご来場ください!

●本のもり

- おすすめの本を子どもの年代別に選定したブックリスト「本のもり」
- この「本のもり」の本を全て自由にお読みいただけます。
- 「読み聞かせ」も予定しています。

開催時間 午前10時～午後5時

会 場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)
1階 展示ホール

●あそびのコーナー

- 簡単で面白い工作等と一緒に幼児・児童と作ります。
- 作品などを持って帰って、ご家族やお友達とまた遊んでくださいね。

開催時間 午前10時～午後5時

会 場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)
1階 展示ホール

●お楽しみ会

- 図書館職員をはじめ小・中学生やPTA、子ども文庫等のご協力を得て「読み聞かせ」「紙芝居」「エプロンシアター」など大人も子どももお楽しみいただけます。

会 場 各京都市図書館、こどもみらい館

※開催時間など詳細はチラシやホームページをご覧ください

●読書えはがき展

- 読書の感動を絵画や文章で表した「読書えはがき」。市内の保育園、幼稚園、小・中・総合養護学校から応募のあつた力作を多数展示します。

開催時間 午前10時～午後5時

会 場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)
各京都市図書館、こどもみらい館



どれでも
参加無料

「子ども読書活動の推進に関する法律」
にて平成13年2月に制定

4月29日(日・祝)午前10時

—綿矢りさん来たる—



京都市出身の芥川賞作家

綿矢りさん
一日中央図書館長に！

京都アスニー4Fホール (*定員・先着400名)

- ★綿矢りさんより表彰状授与
- ・子ども読書活動優秀実践団体(者)表紙式
- ・第1回「めざせ100冊！」読書マラソン」達成おめでとう表彰式
- ★綿矢りさんを囲んで
- ・高校生の代表がインタビュー形式で綿矢さんの魅力に迫ります。

※託児（満1歳から就学前まで）あり

(*定員・先着100名)

綿矢りさんサイン会

▲ いずれも要予約

予約専用 ☎802-3377

受付期間 4月2日(月)から20日(金) 定員になり次第締切

(photo:masacoval)

詳細は、チラシやホームページでもお知らせいたします。

京図ものがたり vol.15 6

醍醐図書館

昭和五十七年六月に開館以来、東温水
プール横の図書館として、広く地域のみ
なさまに親しまれています。

夏の土曜・日曜には、色とりどりの浮
き輪が入り口付近に並びます。一階は老
人保養センターで、開館前から利用を待
つ人が並んでおられます。

当館の平日の利用者は、プールの利用
帰りの女性と保養センターのお年寄りが
ほとんどで、生活スタイルの一部として
図書館の利用を楽しんでおられるようで
す。そういった方々のご要望にお答えす
る形で、図書の配置や選書に取り組んで
います。

また総合病院も近いことから、病気や
検査結果などについてたずねられること
が多いため、医学関係の書架には書架見
出しを細かくつけて、病気別に分かるよ
うにしています。例えば同じ消化器の分
類の中でも、「食道」「胃」「腸」「肝臓」とい
ったように書架見出しをはさんでいます。

さらに身近な病気、「肩こり」「腰痛」
「高血圧」「アトピー」などについても、病
名ごとに書架見出しをはさんでいます。

さて圧倒的な利用（貸出）を誇ってい
るのが、時代小説とロマンス小説です。
特に江戸時代を舞台に市井の人々が織り
成す人生模様を描いた作品が人気のよう
です。藤沢周平、平岩弓枝、北原亞以
子、出久根達郎、宇江佐真理などの作品
がよく読まれています。時代小説は単行
本に限らず文庫本の利用も多いので、文
庫と新書（ノベルス）をひとつのコーナー
に集めています。ロマンス小説も冊子



<U.C.Lib ニュース⑤>

「準備室」では、ワークショップや市民アンケート等でいた
だいた意見・要望を反映した“市民とのパートナーシップ”に

目録を作成し、予約などがしやすいよう
に工夫しています。特に年配の女性には
「ハーレクイン小説」が人気のようです。
目下、「文庫本で時代小説を楽しもう」
と題して特設コーナーの設置を企画して
います。ご期待ください。

毎月発行している「醍醐図書館だよ
り」は、定期愛読者も多く増し刷りする
ことが多いです。先日はその中の「百人
一首探訪」の記事を取り出し、カルタ札
とともにカラー印刷し展示しました。お
正月らしく好評でした。当館のホームページ
にリンクさせていますので、バツク
ナンバーもいつでもご覧いただけます。

蔵書冊数六万冊足らずの小さな図書館
ですが、職員一同利用者の一人ひとりの
方にきちんと向き合った対応を心がけ、
実践しています。

地下鉄東西線「石田」駅から南へ徒歩
五分です。一度お立ち寄りください。

より身近で、利用しやすい図書館づくりを進めています。

そこで、<U.C.Libニュース>では、開館準備の様子を毎号
お届けしています。

Q&A・その3

右京中央図書館(仮称)

このQ&Aは、皆様からお問い合わせいただいた内容を紹介
しています。

Q 子どもの利用を楽しみにしています。

児童書コーナーの様子などを教えてください。

A『児童書コーナー』では、床全面をコルクタイル張りにし、
一般書等他のコーナーとの違いを出すとともに、「絵本コーナー
(床暖房式です)」では、カーテンで仕切ると一部が独立した“お話し部屋”になるなど工夫を図っています。
また、図書だけでなく、子ども向けのDVDやCDも多数揃え、貸出を行っていきますので楽しみにしていてください。

**Q トイレや手洗い場にも、子どもの利用に便利な工夫をお願
いしたい。**

A男性用トイレ・女性用トイレともに、洋式には子ども用(親子)便座を取付けます。

また、手洗い器も、1つは幼児にも手の届く高さにしています。



工事進捗率33% (1月末現在) [2月16日撮影]

◇平成20年2月末の竣工に向け、地上階の工事が始まりました。

周辺道路からも見ることができ、皆さんにも、建物の大きさ
や形が判るようになってきたのではないでしょうか。

◇図書館は3階部分を使って開館します。近くをお通りの際には、
完成時の姿を想像しながら、見上げてみてください。

次号も、引き続きご紹介していきます。



本がつくったふれあい

本がつくったあなたと誰かとのふれあい、
そのエピソードを教えてください。

東山区 中西久子さん（主婦）

四十数年も昔、理系学科に何の魅力も感じず、入試を前に義務感だけで取り組んでいた団塊世代中学生の私は、数学の先生と友達付き合いをしていました。「オイ！ ○○の新刊買うたで。読むか？」

「貸して！ 貸して！」井上靖の『しろばんば』あるよ。先生、読んで」交換した数々の書籍の中で記憶に残っているのはこの一冊のみだが、「大事な時や！ 本読んでんと勉強しろ」などと、野暮な小言で私を縛ることのなかつた、この数学の先生を今も懐かしく思い出します。

伏見区 中村桂子さん（主婦）

絵本は「心の栄養」——人の心を豊かにしてくれるものだと思います。最近までは、就寝前の我が子への読み聞かせが毎日の楽しみでした。そんな中、一つの転機が…!! 友達に「絵本に音楽を付けてみない？」と誘われたんで？

す。絵本にピアノ伴奏、効果音が付く！ それは今までの読み聞かせを覆す楽しい体験でした。それがきっかけとなり、今では子育てサークルや小学校、学童クラブなどで読み聞かせをしています。私にとって絵本は、人との繋がりが広がった大きな財産だと思っています。

右京区 安田敦子さん（公務員）

我が家の中の娘たち（4歳・双子）は、絵本が大好きです。おしゃべりする頃から、両ひざに一人ずつのせ、読み聞かせを始めました。忙しい毎日ですが、このひとつときは、確実に親子がふれ合えます。お話を進むにつれ、子どもたちの反応が体ごとじかに伝わってきます。最近では、ひざの上で自分で読みたがるようになりました。そのうちに、ひざにものつてくれなくなってきたのかな。でも、読んだ本についてお互い話し合える関係でいたいな。

山科区 浜崎由紀さん（主婦）

現在、私は地域や小学校で子ども達に絵本を読む等の活動を続けています。そのきっかけとなつた本は、図書館で偶然出会つた『図書館大好き一年生』絵本と育つ子どもたち』です。今まで受け身だった子ども達が、絵本を読んでもらうことで積極的になり、クラス全体が活気づいたことが記されています。私はそのことに感動し、力が与えられました。今では地域の方々や子ども達との交流も深まり仲間の輪も広がりました。

左京区 銚井梨沙さん（学生）

私にとって大切な一冊があります。それは、きむの『想い描く世界に』です。普段口数の少ない姉が、私の二十歳の誕生日にプレゼントしてくれました。この本には、困難に立ち向かう勇気や毎日頑張ろうという元気をくれる言葉が詰まっています。人生の節目にこの本を選んで、わざわざ下宿先まで送つてくれたことがとても嬉しかったことを憶えています。今までこの本に何度も支えられました。最高のプレゼントです。

京図ものがたり vol.15

発行
平成19年3月

編集・発行
(財)京都市生涯学習振興財団・京都市中央図書館
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3133
<http://www.kyotocitylib.jp/>
<http://www.kyotocitylib.jp/i/>

もう少しすれば、桜も満開、春爛漫の季節がやってきます。長く厳しい冬を越し、ようやく、やわらかい春の空気に包まれるようになると、何か新しいことにチャレンジしなりませんか？ また、この春、新生活をスタートさせる方も多いのでは？ 新入生の学生さん、社会人一年生、あるいは、引っ越して、新天地で新たなことに挑戦される方もあるでしょう。こういった人生の節目に立たされると、期待や不安で、思わず立ち直くなってしまうこともあるかもしれません。そんなとき、図書館に立ち寄つてみてください。お気に入りの作家の本を読むもよし、人生の先達たちの体験談に学ぶもよし、あるいは、ふと何気なく手にとつた一冊に書かれた一節の言葉に、勇気づけられるかもしません。読者と本との出会いのきっかけも様々。図書館の本たちは、利用者一人一人との、『素敵なお会い』を静かに待ち続けているのです。